

令和7年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

【現状】

- 高齢化が進み介護保険サービスの利用希望者が増加している。
- 認知症高齢者や8050などの複雑化したケースが増加しているが潜在化している場合が多い。
- ケアプラザが高齢者のための施設と思われており、子育て世代への周知が不足している。

【今後の方向性】

- 地域住民に対し、介護保険だけに頼らないインフォーマルサービス（サロン活動・ユートピア青葉等）の意識付け。
- 認知症高齢者やその家族に対して見守る体制づくり。
- ケアプラザを子どもから高齢者まで広い世代に利用してもらえるようにする。
- あったかネットワークがあることで、地域住民とのつながりができているのでより推進していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|---|--------------------------|--|
| 1 | <input type="checkbox"/> | 自身に合った介護予防の活動を探し、活動に参加することができるようユートピア青葉の講座の体験会を開く。 |
| 2 | <input type="checkbox"/> | チームオレンジで、認知症のご本人やご家族が安心して参加できる活動を増やす。 |
| 3 | <input type="checkbox"/> | 地域ケア会議をきっかけに発足した、地域のさりげない見守り活動である「気づきの種まき」を推進していくために、地域の福祉保健関係者（民生委員・自治会・ボランティア等）と検討の場を持つ。 |
| 4 | <input type="checkbox"/> | あったかネットワークにて、高齢者110番と地域の情報誌である「あったかサポートブック」の推進を、R6年度のあったかネットワークで関係を構築することができた、中学生も巻き込みながら実施していく。 |
| 5 | <input type="checkbox"/> | 区や子育て支援拠点と連携し、子育て世帯が地域に出るきっかけ作りを目的とした事業を実施する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<p>1 地域包括支援センターにおいて、相談者が事業所選択をする際、公正中立を保つため、事業所一覧等を活用し、必要な情報を提供します。 また、相談者への公平中立に関するアンケートを実施し、対応の振り返りを行います。</p> <p>2 介護保険事業においては、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択します。情報公表の評価や届出状況等を把握し、客観的に評価が高く、法令遵守している信頼のおける事業所を紹介できるよう努めます。</p>	<p>1 運営施設の事故報告だけでなく、法人全体における事故報告を集計分析するとともに、職員間で共有します。その結果を受けて、施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。</p> <p>2 個人情報保護に関する研修を実施し、誓約書を全職員と取り交わすことで意識啓発並びに体制整備を行い個人情報の保護に努めます。また、ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、必要時以外の部持ち出しの禁止といった事業所内ルールを守り業務を遂行します。ボランティアや実習生に対しても、施設内で知り得た情報の守秘義務について説明します。</p> <p>3 法人で作成している「コンプライアンス推進ハンドブック」に沿って法令及び内部規定の遵守はもとより、市民の願いや期待に応えることを目指し、毎年職場の行動計画を立てて業務に取り組みます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が目標を持って健康増進や介護予防に努め、自立した生活を送ることが出来るよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントに取り組めるよう支援します。	ご利用・ご家族の意思を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため包括と共に事例検討等の実施、業務負担の軽減など改善を図り、より良いケース対応に努めます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 社会福祉士 2名(常勤兼務) 保健師等 2名(常勤兼務) 非常勤ケアマネジャー専従1名 非常勤社会福祉士専従 1名	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤職員兼務1名、非常勤専従2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<p>1 利用者・ご家族へ寄り添い、安心して自分らしく暮らすための支援を多職種また地域の方々と協働し進めます。</p> <p>2 地域のつながりを大切にし、利用者を含む地域住民が主体的に助けあい、支えあうまちづくりが実現できるよう、ボランティア受け入れ、どなたでも参加できる居場所や役割のある地域づくりを進めます。</p>		
実施体制	<p>【実施日数】 週6日(月～土) ただし、12月29日～1月3日を除く</p> <p>【提供時間】 10:15～15:20</p> <p>【定員】 45名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】 食費800円</p>	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務2名・非常勤兼務3名) 看護師5名(非常勤兼務5名) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名)</p>		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和7年度「横浜市もえぎ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,610,643	0	17,610,643	0	17,610,643	横浜市より
内 受領額	17,610,643		17,610,643		17,610,643	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	4,073,000	0	4,073,000	0	4,073,000	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
その他	4,073,000		4,073,000		4,073,000	
その他			0		0	
収入合計	21,683,643	0	21,683,643	0	21,683,643	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,968,000	0	11,968,000	0	11,968,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →含まれてません
内 本俸	9,448,000		9,448,000		9,448,000	
内 社会保険料	956,000		956,000		956,000	
内 手当計	1,457,000		1,457,000		1,457,000	
内 健康診断費	18,000		18,000		18,000	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内 退職給付引当金繰入額	83,000		83,000		83,000	
その他			0		0	
事務費	1,397,000	0	1,397,000	0	1,397,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →含まれてません
内 旅費	3,000		3,000		3,000	
内 消耗品費	71,000		71,000		71,000	
内 会議随い費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費	8,000		8,000		8,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 其他			0		0	
内 備品購入費	98,000		98,000		98,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費			0		0	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	1,197,000	0	1,197,000	0	1,197,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,197,000		1,197,000		1,197,000	
内 印紙税			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,280,000	0	2,280,000	0	2,280,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →含まれてません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,280,000		2,280,000		2,280,000	
内 其他			0		0	
管理費	4,753,460	0	4,753,460	0	4,753,460	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →含まれてません
内 光熱水費	3,453,620		3,453,620		3,453,620	
内 清掃費	401,123		401,123		401,123	
内 機械警備費	50,000		50,000		50,000	
内 設備保全費	848,717	0	848,717	0	848,717	
内 空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
内 消防設備保守	127,160		127,160		127,160	
内 電気設備保守	39,857		39,857		39,857	
内 害虫駆除清掃保守	19,700		19,700		19,700	
内 駐車場設備保全費	62,000		62,000		62,000	
内 其他保全費	150,000		150,000		150,000	
内 共益費			0		0	
内 其他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	20,872,460	0	20,872,460	0	20,872,460	
差引	811,183	0	811,183	0	811,183	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,280,000	0	2,280,000	0	2,280,000	
自主事業 収支	△ 2,280,000	0	△ 2,280,000	0	△ 2,280,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市もえぎ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	38,662,398	0	38,662,398	0	38,662,398	横浜市より
内訳						
受領額	38,662,398		38,662,398		38,662,398	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	0	6,187,717	0	6,187,717	横浜市より
内訳						
受領額	6,187,717		6,187,717		6,187,717	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内訳						
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	6,916,000		6,916,000		6,916,000	
収入合計	52,020,115	0	52,020,115	0	52,020,115	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	46,899,117	0	46,899,117	0	46,899,117	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→含まれません
内訳						
本俸	18,865,117		18,865,117		18,865,117	
社会保険料	4,740,000		4,740,000		4,740,000	
手当計	21,504,000		21,504,000		21,504,000	
健康診断費	63,000		63,000		63,000	
勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000		36,000	
退職給付引当金繰入額	1,691,000		1,691,000		1,691,000	
その他			0		0	
事務費	450,000	0	450,000	0	450,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→含まれます。
内訳						
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	138,000		138,000		138,000	
会議諸費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	54,000		54,000		54,000	
通信費	50,000		50,000		50,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳						
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	7,000		7,000		7,000	
リース料	21,000		21,000		21,000	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
内訳						
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
事業費	3,357,998	0	3,357,998	0	3,357,998	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→含まれません
内訳						
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	2,253,998		2,253,998		2,253,998	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
その他			0		0	
管理費	1,187,000	0	1,187,000	0	1,187,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→含まれません
内訳						
光熱水費	875,045		875,045		875,045	
清掃費	162,450		162,450		162,450	
機械整備費	13,319		13,319		13,319	
設備保全費	136,186	0	136,186	0	136,186	
空調衛生設備保守	46,000		46,000		46,000	
消防設備保守	33,800		33,800		33,800	
電気設備保守	4,540		4,540		4,540	
害虫駆除清掃保守	5,246		5,246		5,246	
駐車場設備保全費	16,600		16,600		16,600	
その他保全費	30,000		30,000		30,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内訳						
			0		0	
支出合計	52,020,115	0	52,020,115	0	52,020,115	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	2,727,998	0	2,727,998	0	2,727,998
自主事業 収支	△ 2,727,998	0	△ 2,727,998	0	△ 2,727,998

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 もえぎ野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援・第1号介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	19,968		19,968	13,421		13,421	65,380		65,380			0
	その他	0	0	0	0	0	0	397	0	397	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0	240		240			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	157		157			0
	収入合計(A)	19,968	0	19,968	13,421	0	13,421	65,777	0	65,777	0	0	0
支出	人件費	4,700		4,700	9,121		9,121	43,059		43,059			0
	事務費	9		9	28		28	664		664			0
	事業費	70		70	182		182	19,878		19,878			0
	管理費			0			0	4,181		4,181			0
	その他	11,913	0	11,913	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	11,913		11,913			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	16,692	0	16,692	9,331	0	9,331	67,782	0	67,782	0	0	0
収支 (A)－(B)		3,276	0	3,276	4,090	0	4,090	－2,005	0	－2,005	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	かいごの知恵袋講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、介護に関する情報・役立つ知識等を知ることや介護者同士がつながり通じて、孤独や孤立することなく社会とつながり介護に向き合うことを目的とする。	7:その他		介護に役立つ介護者向け講座。5.9,11月に開催予定。	0	0	0	0
2	キャラバンメイト連絡会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトの意欲を実際のサポーター養成講座の開催や地域向け認知症理解の取り組みに繋げていくことを目的とする。	5:地域		キャラバンメイト間の意見交換、交流によるチーム育成。認知症サポーター養成講座開催等、具体的な活動内容の検討、準備を行う。また、自主運営に必要な研修を実施する。年1回以上開催。	0	0	0	0
3	認知症サポーター養成講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発や利用促進も目的とする。	5:地域		地域住民、学生等に向け年2回、上下半期各1回実施予定。	0	0	0	0
4	かいごの知恵袋おしゃべりサロン	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、茶話会を行う。介護者同士のピアカウンセリング、孤立を防ぐことを目的とする。	7:その他		テーマを設けず茶話会形式で6.10.2月に開催予定。	0	0	0	0
5	みたけ台介護予防講座	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザより遠方のみたけ台エリアで介護予防の連続講座を実施し地域住民が地域ケアプラザを身近に感じ、早い段階での相談につながる等の顔の見える関係づくりができる。	1:高齢者		介護予防の具体的な取り組み方法や地域ケアプラザの機能周知、老人会の参加者以外の高齢者でも定期的に参加できる介護予防の場として実施。1回/月	0	0	0	0
6	ハマトレ講座	R2	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ハマトレに取り組むブルーリーダーやメンバーを対象に手技やその意義を確認する事で、活動者のモチベーションの維持向上を目的に実施。	1:高齢者		ハマトレ講座と介護予防の具体的な取組方法について9月・10月・11月	0	0	0	0
7	もえぎ野配食	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括エリア内の独居高齢者および高齢者世帯等の要援護者の安否確認を目的とする。弁当の配達部分については、個人ボランティアが担当。	1:高齢者		1月を除く毎月第1火曜日の昼食の弁当配達を行う。プラザ宅部門と包括部門のケースの安否確認を行い、利用者の状況を把握する。調理の部分はボランティアグループ「ミントの会」に依頼、配達部分は「もえぎ野配食サポーター」が担当。	0	0	0	0
8	図書貸出事業	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代を超えた幅広い層の地域住民がケアプラザに来館することで、福祉保健活動に関心を持ち、地域活動に参加する市民のすそ野を広げることを目指す。	5:地域		図書の貸出と、ボランティアグループ協力による蔵書管理を行う。＜図書貸出:随時＞	0	0	0	0
9	もえぎ野茶屋	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流・健康づくりを目的とする。	1:高齢者		参加者は、講師の指導のもと体験に取り組み、その後お茶を飲みながらの社会的交流を図る。ケアプラザはレクリエーションの提供や、参加者のニーズ把握、地域情報提供を行う。 ＜第2水曜日＞	0	0	0	0
10	フリー学習スペース「いこつと」	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習を通して放課後の居場所となるほか、経済的に塾に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4:子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のペースで学習に取り組むことが可能なスペースを開放。就学前の児童にも学習のきっかけを提供。学習支援を行うボランティアが2名在室し、質問や相談等について対応する。＜毎週水曜日＞	0	0	0	0
11	あおば子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現状把握・解決につながることを目指す。あおば子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共催で実施。尚、同日に他3施設(ふれあい青葉・さつきが丘CP・美しが丘CP)も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4:子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによる手作りのお味噌汁とおにぎりを提供する。参加費は100円。＜毎週水曜日＞				
12	あったかネットワーク	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア(上谷本地区・谷本地区)で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5:地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域課題を共有し、解決策を検討。地域住民や商店会等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。				
13	上谷本地区「気づきの種まき」	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	上谷本地区でのご近所同士によるさりげない見守りを推進する取組。身近な人が困っている時に周りの人たちが気づき合える街づくりを目指す。気になることがある際にCPIに連絡が出来るよう、CPの周知も行っていく。	5:地域		年に3～4回地域住民を対象に、地域での気づきを共有する場として、全体会を実施。(5月は確定)隣近所のことを少しでも気にかけてもらうよう普及啓発を行う。				
14	スローショッピング	R6	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症等で買い物に困難さを感じている方を対象に、ゆっくり自分のペースで買い物を楽しんでいただく機会を提供する。認知症があっても住みやすいまち、店舗づくりを目的とする。	1:高齢者		主に認知症で「商品の場所がわからない」「レジの使い方がわからない」等の困り感のある方を対象に、本人のペースで買い物できるようサポーターが付き添う。ご自宅～店舗間の送迎についても支援する。				
15	終活講座	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートや遺言書作成のポイントを知ってもらい、安心して、「今」「自分らしさ」を大切にしたい人生を送れることを目的とする。	5:地域		老人福祉センターユートピア青葉と共催でエンディングノート講座、遺言講座を開催する。(各1回、計2回)				